

1. はじめに

THK 株式会社（以下、THK 日本）は、英国現代奴隷法およびそれに類する各国法令を踏まえ、THK グループ全体での対応および現在の状況を報告するために、本声明文を公表いたします。

2. THK グループについて

THK グループは、独創的な発想と独自の技術により、世界に先駆けて「LM ガイド」を開発しました。この主力製品である LM ガイドは、あらゆる機構の省力化、高精度化、自動化、軽量化等に不可欠な要素部品として様々な産業に使われています。このほか、ボールスプラインやボールねじ等の機械要素部品、また、リンケージアンドサスペンション等の自動車部品、地震から人の命や財産を守る免震装置、社会課題の解決を担うロボット等を開発、生産し、世界中へ供給しています。

THK グループの主な生産拠点は、日本、アメリカ、カナダ、メキシコ、ドイツ、フランス、アイルランド、チェコ、中国、韓国、タイ、ベトナム、インドになります。

また、主な主要サプライヤーの所在地は、日本、アメリカ、メキシコ、ドイツ、フランス、チェコ、イタリア、オーストリア、スペイン、スロベニア、ポーランド、中国、韓国、ベトナム、インド、インドネシアとなります。

当社のより詳しい情報は以下をご参照ください。

THK 会社情報 (<https://www.thk.com/?q=jp/node/6694>)

THK グループ一覧 (<https://www.thk.com/?q=jp/node/6695>)

THK 製品一覧 (<https://www.thk.com/?q=jp/node/6706>)

THK サプライチェーン・マネジメント

(<https://www.thk.com/jp/csr/social/supplychain.html>)

3. THK グループのポリシー

THK グループは、経営理念「世にない新しいものを提案し、世に新しい風を吹き込み、豊かな社会づくりに貢献する」を踏まえ、以下の方針に沿って人権尊重への取り組みを進めております。

THK グループ行動憲章 (<https://www.thk.com/jp/ja/sustainability/csr/>)

THK グループ人権方針 (<https://www.thk.com/jp/csr/social/humanrights.html>)

THK グループ贈収賄防止方針

(<https://www.thk.com/jp/ja/sustainability/governance/antibribery/>)

THK グループサプライヤーCSR 調達ガイドライン

(<https://www.thk.com/jp/ja/sustainability/social/supplychain/#system>)

4. デューデリジェンスのプロセスとリスク評価

THK グループは、社長を委員長とするコンプライアンス委員会を中心に、各グループ会社の人権担当者が中心となって人権尊重への取り組みを進めています。この体制の基、THK 日本が実施するグループ内人権デューデリジェンスを通じて、対話および情報共有を実施しています。2024 年度も本デューデリジェンスを実施し、以下の通りリスク評価を実施しました。

(1) THK グループ内におけるリスクについて

グループ内デューデリジェンスの結果、以下のリスクが挙げられました。

- ・ハラスメント
- ・従業員の労働における問題（時間外労働、賃金の不支給等）
- ・贈収賄

THK グループでは、これらのリスク防止・軽減のために社内研修を実施しています。また、グループ各社にて従業員が相談できる体制を整えており、リスク発生の早期発見および是正措置ができるようにしています。

なお、THK 日本および日本グループでは、コンプライアンスアンケート（年 1 回）を実施し、職場環境の把握に努めています。

(2) サプライチェーン上におけるリスクについて

グループ内デューデリジェンスの結果、現状において THK グループのサプライチェーン上における人権侵害は特定されませんでした。

但し、THK グループ全体の課題として、従来から考えられているクリーンな調達については、引き続き取り組む必要があると認識しています。

THK グループでは、主要なサプライヤーに対して、人権尊重への取り組みにご協力いただけるようお願いをしており、「THK グループサプライヤーCSR 調達ガイドライン」「THK グループ人権ハンドブック」等を配布する等、啓発活動も実施しています。

引き続き、サプライヤーの皆様にご理解、ご協力いただけるよう、周知およびヒアリング等を実施していきます。

5. 研修について

THK グループでは、人権、ハラスメント、贈収賄について、研修や教育を実施しています。2024 年度における取り組みについては以下の通りです。

項目	内容	拠点
新入社員研修	新卒社員および中途採用社員を対象に、人権に関する教育を実施	THK 日本、THK インテックス、トークシステム、THK 新潟、THK リズム、日本スライド工業、THK RHYTHM AUTOMOTIVE CANADA、THK Manufacturing of America、大連 THK、THK（遼寧）、THK BRASIL
講習会の実施	人権、ハラスメント、腐敗防止等について教育を実施 上記に加え、THK 日本および日本グループでは、担当者向けに人権に関する講習会およびハラスメント防止の講習会を実施	THK 日本、THK インテックス、トークシステム、THK 新潟、THK リズム、日本スライド工業、THK 桐生、THK RHYTHM AUTOMOTIVE CANADA、THK RHYTHM AUTOMOTIVE GmbH、THK RHYTHM AUTOMOTIVE CZECH、THK Manufacturing of America、THK Manufacturing of Europe、THK（無錫）、THK（常州）、THK LM SYSTEM、THK MANUFACTURING OF VIETNAM、THK India、THK BRASIL
方針、規程等についての説明	THK グループおよびグループ各社の方針、規程の説明の中で、人権に関連する項目について説明	THK 日本、THK インテックス、トークシステム、THK 新潟、THK リズム、日本スライド工業、THK 桐生、THK RHYTHM AUTOMOTIVE MICHIGAN、THK RHYTHM AUTOMOTIVE CANADA、THK RHYTHM AUTOMOTIVE GmbH、THK RHYTHM AUTOMOTIVE CZECH、THK America、THK Manufacturing of America、THK Manufacturing of Europe、大連 THK、THK（無錫）、THK（遼寧）、THK（常州）、THK TAIWAN、THK LM SYSTEM、THK MANUFACTURING OF VIETNAM、THK India、THK BRASIL
e-learning 等のオンライン教育	人権やハラスメントに関するオンライン教育の実施	THK 日本、THK America

関連情報や社内資料等を活用した周知	人権、ハラスメント、腐敗防止に関連する情報や社内資料を展開し、啓発	THK 日本、日本スライド工業、THK RHYTHM AUTOMOTIVE MICHIGAN、THK RHYTHM AUTOMOTIVE CZECH、THK 中国、大連 THK、THK（遼寧）、THK TAIWAN、THK LM SYSTEM
-------------------	-----------------------------------	---

本声明文は、THK 株式会社代表取締役社長を委員長とするコンプライアンス委員会にて、2025 年 2 月 10 日に承認されています。

上記承認について、THK グループを代表して署名いたします。

2025 年 3 月 14 日

THK 株式会社

代表取締役会長 CEO

